

海岸タイク

月一回日十八日發行
 定價(一)部 十錢
 廣告料 一行五十錢
 指定場所 廿錢
 平城山(三〇)
 發行所 石川郡平城山
 海岸タイクス

は用御(本)の具家
店商んほ丸
 番九五三話電 店本
 番二八話電 場本

社 辭

昨秋本社創刊以來社會の公器として嚴正に善處しつゝあり、幸に各位の多大なる御後援のもとに茲に一週年を迎ふるに至れり。

今後更に隔意なき對議と實際上の視察とを行ひ新聞紙としての使命を全せんとするものなり、宜しく本社存意を諒として御指導御援助賜らんことを希ふ

昭和九年十月

社長 大畑一翠

分を知り 分を守る

國家の事は一日も忽かせには出来ません。而し國家と云ふ大組織を構成する一番大切な細胞である。家庭を健全にし堅固にしなければ國家と云ふ大磐石もやがては崩れてしまふと思ひます。日本は元來家族主義が國の大本であり、亦此の世に比ひない國民道徳に依り今日の盛んなる日本が築かれたのであります。

此の大創作を成し遂げたのも家庭に有りて内を治め子の養育をなし、夫れを助け營々として其の與へられた分を盡し來つた日本婦人の大功績であります。内を護るも外を防ぐも所詮其の功は同じであり亦婦人の最大なる役目は『母』であり、凡そ世に母の子を鞠育する位大切な事をして大なる仕事があり

ませうが實際母の寸時も子を想ふて己む事なき恩育がなかつたならば吾等の今日は無いのであります。母の天恩に至りては山よりも高く、海よりも深いと申さねばなりません。母となりてから俄に母の資格を造らんとするのは絶対駄目です。要するに平生から婦人としての心性の涵養に務めなければなりません。

此の女徳の涵養で凡ゆる機会に送り現はるゝのであります。併しながら、分の大切な事は單に婦人ばかりではありません。男子にも亦、分があり其の位置境遇等に依りそれの、分を異にして居る事は勿論であります。然るに少年の頃には自からの天分と、其の境遇とを顧みず新聞雑誌などに盛名を謳はるゝ人を羨み分不相應な望みを起す爲め、多くは事志しと違ひを生じ、空しく後半生を失意境地に送る様な人が少なからずあります。

此れは單に青年の人達ばかりの罪ではなく、其の指導を誤つた家庭に大きな責任がある、殊に母親の虚榮心等が、最も禍ひして居ります。分を忘れ、分に過ぎた事をするのは當に、自らの損失であり國民として社會人として本分に戻るに事を一言するに止めて置きます。

知人の紹介

立花雄七氏

氏は小名濱及東北地方漁業界の雄として知られ、縣下有数の大船主にして、自ら其の所持せる諸種漁船を操縦し業務に對し最大の努力を盡し居り氏は一面頗る仁俠に富み、親分肌の性格者な

り。亦公共方面に於ては町議及漁業組合長たる事數回にして小名濱に於ける至實の人物の一人である。

萩原申八氏

萩原炭礦を主たる氏は識見手腕共に模範的な實業家にして、常磐炭礦界に其の名を知られ、事業は近時益々隆盛を來し規模亦愈擴大になり、礦主として其の聲價を一般に確認するに至り、尙向上氣分は全山に満ちつゝあり。

増田之氏

氏は平町に於ける耳鼻咽喉科名手として多數患者に敬慕されつゝあり、性極めて豪放らしくにして治療亦懇切と聞く今日の繁昌も當然である。

磐城共濟病院

に就いて

共濟病院の建設は當時地方民の最も希望しつゝあつたのであるが其後種々な事情の爲め事業も相當困難にをちりつゝ、幾星霜を経て來たりしが石山謙郎氏が院長として來任以來院内の設備は勿論總てに於て改革をなし其の努力の結果東北地方に於ける模範的な大病院として認められる今日の隆盛を確認されるに至り、事務長鈴木實雄氏と亦院長を補佐し以て今後益々同院の繁榮に努力しつゝある事も一言呈す次第である。

關東浪曲會の重鎮

木村忠衛師

を聴く

木村派宗家重友師の秘藏弟子にして、彼の友衛師とは兄弟と子の間柄にて東都に於ては友衛以上の定評あり、一聲千兩とは眞に師の事なり。今回同業先輩磐城之民聲社長齋藤岳洞氏及新進若手興行師風戸秀雄氏等の主催にて、平町聚樂館に於て開場なす。浪曲愛好家よりの絶賛今より想ふべし

驛の乗合に……

東京鐵道局公認の

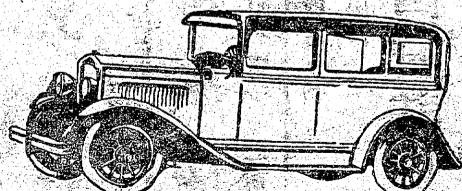
平驛構内

タクシーを！

▼三四年型新車揃ひ▲

電話32番……

タクシーは不二



桑原接骨院

柔道整復師 桑原仙松
 長橋町公園下 電話六七四番

藤沼醫院

小兒科
 電話五〇七番
 平町紺屋町

諸橋外科醫院

内臓外科レントゲン線
 醫學博士 諸橋鐵彌
 平町新川町 電話四六四番

仙臺屋商店

小供洋服
 洋品雜貨
 常磐線湯本町 電話四四四番

ハシモトヤ糸店

毛糸と
 編物類は
 平町田町電一四番

丸市屋商店

鮮干魚
 委託問屋
 平町四丁目 電話二二三番

富士食堂

西支御料理
 皆さんノ食堂
 總テ大衆向デス
 出前迅速
 平町聚樂館隣り
 電話六七七番

益子屋

西料理
 平町前 電話六〇八番

祝壹週年號

貴族院議員	金 成 通
衆議院議員	比 佐 昌 平
同	鈴木辰三郎
縣會議員	野 崎 滿 藏
同	井 上 茂 作
同	萩 原 義 雄
同	石 川 德 壽
同	青 沼 鋒 太 郎
平町長	關 内 正 一
同町會議員	多 田 井 笑 次 郎
同	色 川 勝 三 郎
平在郷軍人分會長	山 崎 清 三 郎
小名濱町長	小 野 晋 平
植田町長	古 川 傳 一
植田町	鷺 清 昇
四倉町長	新 妻 盛
江名町長	河 野 嘉 藏
江名町會議員	太 清 左 工 門

好間村長	金 成 淺 治
好間村	村 會 議 員 一 同
内郷村長	沼 田 濱 之 助
勿來町長	赤 津 庄 兵 衛
同郵便局長	赤 津 一
同町會議員	小 松 章
同	赤 津 修 一
勿來町	大 平 睦 四 郎
同	石 城 銀 行 組 合
同	小 名 濱 信 用 購 賣 組 合
同	小 名 濱 大 敷 網 事 務 所
同	小 名 濱 築 港 事 務 所
同	小 名 濱 軌 道 株 式 會 社
同	湯 本 溫 泉 旅 館 組 合
同	湯 本 藝 妓 屋 組 合
同	湯 本 一 二 業 組 合

湯本無盡株式會社
古河炭礦株式會社好間鑛業所
入山探炭株式會社坑務所
磐城炭礦株式會社内郷鑛務所
五十嵐炭礦株式會社鑛業所
杉山炭礦株式會社業所
壽炭礦株式會社業所
小田吉治
川瀨炭礦株式會社業所
平町藝妓屋組合
平料理屋組合
磐城建物株式會社
平町旅館組合
河田鐵工場
田邊商店
世界館
高級旅館
常設館
割享大
貞

銘酒 末廣酒店
平町南町
電話五九〇番

銘酒 白萩酒店
福島縣平町
電話四四三番

銘酒 廣瀨支店
福島縣平町
電話五四番

開店御披露
西支料理 宮城野
大衆食堂
皆サンの食堂 公園下
味覺の秋一度御來店乞

足袋仕立物
シャツ股引
江川屋
足袋店
平町三丁目

秋の紅葉の味覺
店內紅の紅葉
サロン OK
平町三丁目銀座街

冬が近づきました
洋服の御用意は是非!!!
佐川洋服店
電話四一八番
福島縣平町三丁目角

鈴木齒科醫院
鈴木喜政
石城郡内郷村宮

久保田醫院
小名濱町

ハラダイス
平町南町電話二八三番

マルトモ食堂
出前迅速
平町四丁目電話一三三番

喜笑軒
湯本町

松本樓
湯本町
電話一三三番

會田時計店
平町四丁目電話番